



FDネットワーク代表者会議
2010. 9. 8(於: 京都大学 芝蘭会館)

地域内大学連携によるFDの包括研究 と共同プログラム開発・ 組織的運営システムの確立

原 清治

佛教大学教育学部教授
学生支援・戦略的・大学連携GP推進室・室長

深野 政之

京都FD開発推進センター専門研究員



1





代表校・連携校・連携機関

〈代表校〉 佛教大学

〈連携校〉

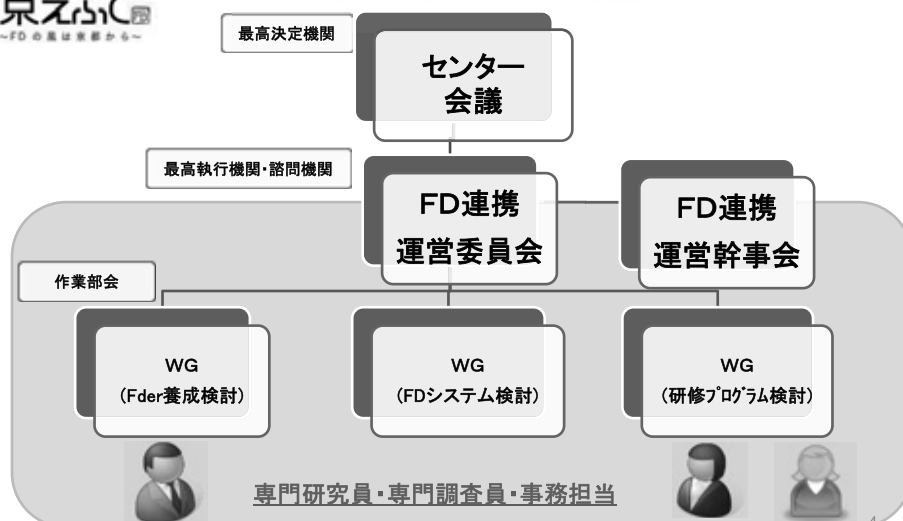
京都工芸繊維大学	種智院大学
大谷大学	龍谷大学
京都外国語大学	池坊短期大学
京都学園大学	大谷大学短期大学部
京都光華女子大学	華頂短期大学
京都産業大学	京都外国語短期大学
京都精華大学	京都光華女子大学短期大学部
京都橘大学	龍谷大学短期大学部
京都薬科大学	

〈連携機関〉 京都市 大学コンソーシアム京都

3



京都FD開発推進センター 組織体制・役割分担



4

				
FDer養成WG			FDシステム 検討WG	FD研修プログラム 検討WG
・ファカルティ・ディベロッパーの養成 ・FDコンサルテーション制度の検討			・授業評価等のデータ分析等を行うためのFDシステムの開発 ・ティーチング・ポートフォリオを検討 ・SNS活用の検討	・FD職能開発のための汎用研修プログラムの開発 ・モデルプランの設計と体系化の検討 ・FDハンドブックの発行
・ 定例会議・・・ 各WG毎月1回、京都駅前のキャンパスプラザ京都にて実施 ・ 責任者・・・ 各WGにおいてリーダーを設定 ・ 事務局・・・ 京都FD開発推進センター＋大学コンソーシアム京都職員 ・ 連絡方法・・・ メーリングリストおよび“京えふでSNS”				

		FDer養成WG 活動状況	
〈2009年度の実績〉 □ 京都FDer塾立ち上げ、企画実施 □ FDコンサルテーション制度開始			
〈具体的な実施状況〉 □ 第1回FDer塾開催(7月6日) 50名参加 □ FDer塾特別企画 オーストラリアの高等教育講演会(8月7日) 38名参加 □ 第2回FDer塾開催(10月3日) 32名参加 □ 京えふでHP上でコンサルテーション受付開始 □ 第3回FDer塾開催(2月20日) 33名参加			



各WGの活動状況について

FDer養成WG 活動状況

第1回京都FDer塾 (参加者50名)	第2回京都FDer塾 (参加者32名)	第3回京都FDer塾 (参加者33名)
 ＜テーマ＞ FDってなに？	 ＜テーマ＞ 授業評価 教員評価	 ＜テーマ＞ 授業コンサル テーション
 	 	 

7



各WGの活動状況について

FDer養成WG 活動状況



＜今後の予定＞

- 京都FDer塾の定期開催・プログラム化検討
講演型2回、連携校事例発表型4回の計6回でプログラム化を計画
- 京都FD執行部塾の実施
大学執行部(学長、副学長、学部長など)にFDに対する意識を高めてもらうための企画を実施。定例化を目指す。
- 学生対象のFDアンケートの検討
- FDコンサルテーション制度の活性化検討
FDQA等の広報の充実。広報ツールの開発。授業コンサルテーション制度利用促進案の検討など



各WGの活動状況について

FDシステム検討WG 活動状況

〈2009年度の実績〉

- ☐ 2008年度に導入した各種システムの開発
- ☐ 導入システムの試用・検証

〈具体的な実施状況〉

- ☐ SNS運用開始および活性化検討
- ☐ クリッカー(PF NOTE)活用授業実践実施
(光華女子大学/佛教大学/大谷大学/京都橘大学)
- ☐ WEBアンケートシステム試用
-連携大学教員意識調査(WEB:授業評価/授業改善)
-連携校向け授業評価アンケート担当者向け調査(紙ベース)
-True Teller (テキストマイニング)によるアンケート分析
- ☐ e-ポートフォリオ導入検討
-e-ポートフォリオの実態調査



9



各WGの活動状況について

FDシステム検討WG 活動状況

★京えふでSNSを運用開始・試用しています。



★クリッカーを利用した授業実践を行っています。



京都光華女子大学



大谷大学



佛教大学



京都橘大学

★WEBアンケートシステムを用いた連携大学教員意識調査を実施しています。



10



各WGの活動状況について



FDシステム検討WG 活動状況

〈今後の予定〉

□ クリッカーを利用した授業実践と実践報告会の継続

携科教員による利用を奨励し、実際に授業で利用した事例報告の蓄積を進め、ICTを活用した授業のノウハウを共有していく。

□ WEBアンケートシステムの共同利用

引き続き、FDに関連する連携大学教員へのアンケートの実施、分析結果の公開を行う。連携校内での使用を念頭に使い勝手や管理方法の構築も課題とする。

□ SNSの活用促進

利用者を大学教職員にしぼり、プロジェクト終了後も活用できるようなコンテンツの充実に注力する。利用者の拡大方法についても引き続き検討を行う。

□ True Teller(テキストマイニング)の利用範囲拡大

Note PCにインストールし、連携校内で貸出可能な状態にして活用事例を蓄積する。

□ eポートフォリオの検討

昨年度実施した「eポートフォリオ実態調査」レポートを連携校内で共有し、自校導入の際の参考資料として活用していただく



各WGの活動状況について

FD研修プログラム検討WG 活動状況

〈2009年度の実績〉

- 新任教員を対象にしたハンドブック作成・発刊
- 新任教員研修の開催



〈具体的な実施状況〉

- マンガFDハンドブック「おしえて！FDマン」の作成・発刊
- 学習会実施
「いまなぜ新任教員研修プログラムが必要なのか」
7月24日 28名参加
- 新任教員集合研修プログラム企画・実施
3月13-14日 37名参加



各WGの活動状況について

京えふて FD研修プログラム検討WG 活動状況
～FDの星は京都から～

新任教員合同研修を開催！

新任教員合同研修

1. 授業デザインの基礎知識+ワークショップ
2. パスティチャー模擬授業+ワークショップ
3. 成績評価の基礎知識+ワークショップ

プログラム

1. 京都の大学、大学のまち京都
2. 授業デザインのための基礎知識+ワークショップ
3. パスティチャー模擬授業+ワークショップ
4. 成績評価の基礎知識+ワークショップ

13

各WGの活動状況について

京えふて FD研修プログラム検討WG 活動状況
～FDの星は京都から～

マンガFDハンドブック 第2弾 今秋 発刊予定！

初版4,000部

連携校をはじめとして全国より配付希望多数のため、1,000部増刷を実施

今度のテーマは「教育効果の測定」

ただいま鋭意作成中

現在は配付終了のため、デジタルブックの形で公開中

http://www.kyoto-fd.jp/handbook/digital_book/

14



各WGの活動状況について

FD研修プログラム検討WG 活動状況

〈今後の予定〉

□マンガ版「FDハンドブック」の継続発行
「教育効果の測定」をテーマに第2弾を発行予定

□新任教員合同研修定例化(9月/3月)
3月の実施状況を踏まえて、秋・春の定期開催としたプログラムの検討・実施を行う。一日半の中で4つのセッションを盛り込んだ研修を予定。修了認定証の発行を行う。

□セミナーの実施
上記合同研修とは別に年2回程度のセミナーを企画・運営。合同研修と合わせて1連のプログラムとすることを目指す。

□分野別研修企画
特に芸術系の大学を想定。WG主導ではなく芸術系大学からのニーズ提案に従って企画を立案する

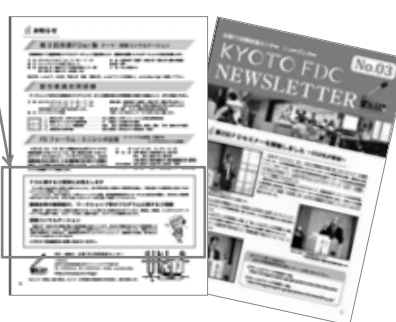


センターの活動状況について

FDコンサルテーション/FDQA

コンソーシアムよりFDQA事業を引き継ぎ、FDコンサルテーション事業と合わせて展開を開始。来年度の重点活動事項。

HPおよびニューズレターで広報実施中。



[http:// http://www.kyoto-fd.jp/](http://www.kyoto-fd.jp/)

